



2022年7月1日

各 位

会社名 大阪製鐵株式会社
代表者 代表取締役社長 野村 泰介
(コード番号 5449 東証スタンダード市場)
問合せ先 総務部長 大山 徹二
(TEL 06-6204-0300)

大阪事業所の生産体制最適化および特別損失の計上について

当社は、本日開催の取締役会において、2018年5月25日に公表いたしました「大阪事業所圧延強化対策(Sプロ)」の計画に基づき、2022年9月末に恩加島圧延工場の製造品種を堺工場へ生産移管・集約を図ることを踏まえ、大阪事業所恩加島圧延工場を休止することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的

大阪事業所のコスト競争力強化・生産性向上を図ることを目的として、恩加島圧延工場の生産を堺工場へ移管・集約し、事業体質強化を図る。

2. 恩加島圧延工場休止時期

2022年9月末(予定)

3. 休止設備の概要

- ・恩加島工場(大阪市大正区南恩加島一丁目9番3号)
圧延工場(3重式ハース圧延機3基+2Hi圧延機1基)並びに関連設備

4. 日程

- ・2022年7月1日 取締役会決議
- ・2022年9月末(予定) 大阪事業所恩加島工場圧延工場休止

5. 当期業績への影響について

当期(2023年3月期)決算においては、設備及び建物等の解体撤去費用並びに固定資産除却損など、特別損失として14億円程度を当第1四半期にて計上する見込みです。

尚、本特別損失の計上による当期業績見通しへの影響については、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご確認下さい。

以上